

学都いしかわグローバル人材育成プログラム ポイント読替えリスト(平成26年度開講科目)

金沢学院大学

ステップ	ブロック	科目名称	ポイント	代表教員	学科	年次	単位	該当理由・キーワード	備考
1	基礎	まちづくり学特殊講義	6	馬場先 恵子	歴史文化学科	4	4	まちづくりに必要な地域特性を見出す	
		金沢まち学	3	秋山稔	文学部	1	2	金沢の文化・歴史を、ゆかりのある場所を実際に訪れて学ぶ。	
		町並保存論	6	馬場先 恵子	文化財学科	3	4	金沢の城下町、町並みをテーマにしている	
		地域美術史	3	丹羽 俊夫	美術学科、メディアデザイン学科、歴史文化学科	3	2	石川日本画・洋画・彫刻・陶芸・漆等がテーマ	
		地域史特殊講義	3	見瀬 和雄	歴史文化学科	4	2	幕藩制的全国市場の形成と加賀藩財政がテーマ	
	2	地域とスポーツ	3	福井 卓也	スポーツ健康学科	2	2	地域におけるスポーツについて理解する	
		ビジネス戦略	3	田中 晴人	経営ビジネス	3	2	現代企業の経営戦略問題について理解する	
		中小企業論	6	根本 博	経営ビジネス、経営システム、情報ビジネス	3	4	中小企業が「国民経済の活力の源泉」であることを示す	
		経営分析	6	高橋 啓	経営ビジネス、情報ビジネス	3	4	企業分析の基本的な手法を理解し、活用できるようになる	
		経営情報学特講(北國銀行寄付講座)	3	奥井 めぐみ	経営ビジネス	3	2	北國銀行が講義担当し、地域金融の役割や業務内容について学ぶ	
		経営情報学特講(北陸企業の魅力)	3	高橋 啓	経営ビジネス、経営システム、情報ビジネス	3	2	金沢、石川の企業関係者を講師として招聘	
		経営分析	3	高橋 啓	経営システム学科	3	2	企業分析の基本的な手法を理解する。	
		地域経済論	6	竹味能成	経営ビジネス学科	3	4	地域経済活動が住民生活に与える影響を理解する。	
		地域活性化実践演習 I	3	橋田栄治、橋田邦夫、橋田久文、吉田一誠	美術文化学部メディアデザイン学科	3	2	地域活性化の問題を探り、デザインの面から解決策を立案する。	ステップ2対象
		地域活性化実践演習 II	3	橋田栄治、橋田邦夫、橋田久文、吉田一誠	美術文化学部メディアデザイン学科	3	2	デザインの面から地域活性化を実践する。	ステップ2対象
		映像制作 I	6	越田久文・本谷公夫	美術文化学部メディアデザイン学科	2	4	県内各地域で行うドラマ制作をとおして地域の理解を深める。	ステップ2対象
		映像制作 II	6	越田久文・本谷公夫	美術文化学部メディアデザイン学科	3	4	県内各地域で行うドラマ制作をとおして地域の理解を深める。	ステップ2対象
		スポーツイベント企画運営	3	福井卓也	スポーツ健康学科	3	2	地域で実施されるスポーツイベントについて理解する。	
		スポーツ実技 I(シーズンスポーツ)	3	山脇あゆみ	スポーツ健康学科	1	1	能登浜海でマリン実習、白山一里野でスキー実習する。	ステップ2対象
		健康産業施設等現場実習	3	平下政美・山脇あゆみ	スポーツ健康学科	3	2	金沢の民間スポーツ健康関連施設で実習する。	ステップ2対象
	スポーツボランティア演習	3	渡邊涼子	スポーツ健康学科	4	2	地域で開催されるスポーツイベントにボランティア参加する。	ステップ2対象	
	就職教養 I	3	水洞幸夫、藤原子、前川浩子、中村晋也、仲丸英起	文学部	1	2	企業から出された実践的な課題の解決策を、グループで考え、プレゼンテーションする。		
	キャリアデザイン I	3	中村晋也、藤原子、寺田達也、前川浩子、仲丸英起	文学部	1	2	企業から出された実践的な課題の解決策を、グループで考え、プレゼンテーションする。		
	職場体験(インターンシップ)	3		日本文学、国際文化、歴史文化	2、3	1	企業にて実習、最終成果報告会を実施	ステップ2対象	
	3	国際経営	6	高橋 啓	経営ビジネス	2	4	国際経営に関する基本的理論の紹介とケーススタディ分析	
		ビジネス英語 I	3	笠間 弘美	経営ビジネス、経営システム、情報ビジネス	2	2	様々なビジネスシーンに対応できる英語力の育成	
		ビジネス英語 II	3	笠間 弘美	経営ビジネス、経営システム、情報ビジネス	2	2	国際取引関係の英語に重点を置く	
		ハイステップ・イングリッシュ	6	ブローダウェイ	国際文化学科	3	4	TED Talk スピーチができるようになること	
		異文化間コミュニケーション	3	塩谷 マクスダ	日本文学、国際文化	2、3	2	インドと日本の比較 コミュニケーションの重要性	
		海外演習A	3	水洞幸夫	文学部	1~4	2	海外に留学し、語学について、留学先において講義・演習を受ける。	
海外演習		6	木梨 由利	国際文化	1~3	4	2週間程度。教職(英語)選択科目、日本語教員選択科目		
3	-	海外研修(スポーツ事情)	3	西川 友之・渡辺 涼子	スポーツ健康学科	2	2	海外でスポーツを通じて体験、交流、試合観戦をする。	
	-	経営情報学特講(海外事情)	3	学部長	経営システム、情報ビジネス	1~4	2	大連理工大学への短期留学生向けの科目	

*上記リストは、学生の修了証獲得の便宜のために作成したもので、担当教員から掲載許可を得たものだけである。掲載されていない授業科目等でも、「学都いしかわグローバル人材育成プログラム」の各ステップ・ブロックの趣旨に合致するものであれば、修了証申請時に申請書に掲載すれば、単位・時間数を読み替えてポイントを付与する。

*次のものは上記リストにはなくても、()内のステップ・ブロックの該当科目・プログラムとして、確実に単位数・時間数に応じたポイント読み替えを行うものである。

- インターンシップ (第1ステップ第2ブロック。単位化されていれば第2ステップとしても読み替える)
- 「地域課題研究ゼミナール」「地域貢献型プロジェクト」に採択されたゼミ・プロジェクト (第1ステップ第2ブロック及び第2ステップ)
- 実際に地域に入ってフィールドワークを行う授業科目・プログラム (第1ステップ第2ブロック。時間・内容に応じて第2ステップとしても読み替える)
- 短期の海外語学研修 (第1ステップ第3ブロック)
- 卒業要件を超えた中上級レベルの外国語演習/講座 (第1ステップ第3ブロック)
- 海外留学 (第3ステップ。留学中に地域のフィールドワーク等に参加していれば、時間に応じて第1ステップ第2ブロック及び第2ステップとしても読み替える)
- 海外インターンシップ (第3ステップ。長期の場合は、第1ステップ第2ブロック及び第2ステップとしても読み替える)